

ひらめき☆マンガ教室  
6期Cチーム  
「CHARMING&BAD」



Cチームテーマ

**CHARMING&BAD**

そもそも、課題の意図の理解

さやわか先生の「3チームで売り上げを競い、1位になってください」というオーダーの意味



**【コミティアという外部で、より多くの読者に届ける努力をして、その成果を見せろ】**

ということだと理解

- ① 想定読者の読みたいものと、
- ② Cチーム制作生（作家）の特徴の、  
重なるところにテーマを設定  
するといいいのでは？

## ①想定読者

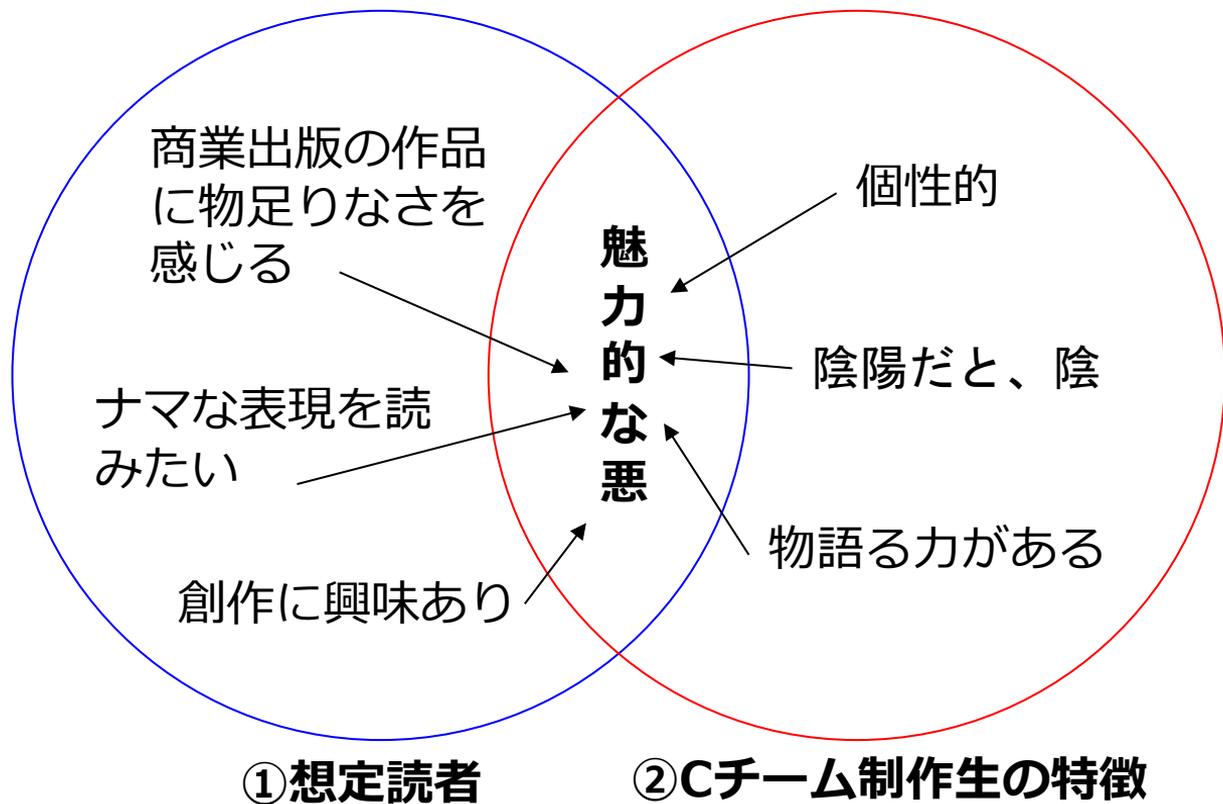
### コミティアで同人誌を買う客層

- 商業出版の整った作品に物足りなさを感じる、ナマな表現を読みたい読者
- （全員ではないが）自身も創作をしている読者

## ②Cチーム制作生の作品の特徴

- 個性的
- 陰陽だと、陰？
- 物語る力がある（ネーム力がある）

①想定読者の読みたいものと、②Cチーム制作生の特徴の、  
重なるところにテーマを設定



# Cチームテーマ

## CHARMING&BAD

<作家へのオーダー>

あなたにとって「魅力的な悪」について  
描いてください

# 制作にあたってのディレクション

- テーマへのアプローチを明確にするために、  
同人誌課題でもチームで作成した課題文を提示
- 引きになるコマ（ページ）を必ず入れてもらい、  
読者にとって読み応えのある本に（編集長からの要望）

# Cチームの課題文

「魅力的な悪」と聞いてあなたは何を思い浮かべますか？

魔王？ タバコ？ 夜中にポテチ食べちゃうこと？

あなたにとって魅力的だと思う悪い人やもの、ことを描いてください。

ただしその際には、「あくまで読者を面白がらせる」という視点を失わないように気をつけてください。

ただ悪いものを悪く描くだけだと読み味が悪くなる可能性が高くなります。

また、「悪」の捉え方は自由です。

例えば人物ならガチな悪から小悪党まで、もしくは小悪魔みたいな人間のズレイ部分、悪癖といった個性の一部というの  
もキャラの信条やビジュアル、本質が見えてきて、キャラがより魅力的に見えて来るのではないのでしょうか。

他にも、アレルギーや0点のテストといった（そのキャラにとって）悪いものや、電車の遅延や靴ひもが切れたといった  
（そのキャラにとって）都合の悪いことといった、もの・ことを描いて、あなたが何故それを悪いと感じるのかと考えを  
深めるのも面白いと思います。

絶対的な悪から、悪いんだけどどこか憎めない、悪いだけじゃない、いやむしろ善い？といった悪のグラデーションも  
色々ありそうですね。派手・地味だったり、納得できる・どうかしてるというのもその一つです。

悪はとても自由です。悪の魅力を思う存分読者に伝えてください。

© 邸和歌

# 構成の意図

- 読者が「このアンソロジーをどういう気持ちで読めばいいのか」焦点を定めて貰うため巻頭言を入れる
- チャーミングバッドという抽象的なテーマのため、テーマが分かりやすく表現されている作品から読んでもらい、読者がテーマを理解してくれた頃合いでひねりがあるものや、複雑なものを入れていくという構成
- 間にCチームのマスコットキャラクターのマンガ（★「チャーミーとしゃーあくのBADな日常」ねりけし）がクッションとして入り、全体としての統一感を出し、読みやすくする

読みやすく、テーマの分かりやすさを  
体現しているマンガ

巻頭言

★

「発汗宇宙人と不良人間」大須賀健  
「バースデイも別れ話で。」中山壱

★

「アラサーヤクザがJKの制服を着て電車に乗ってみた結果」七井一汐

★

「きゃんヴィズ えにうえあ〜」くまのぶ  
「GAME」ほりい泉

★

「ねがい」馬場逸

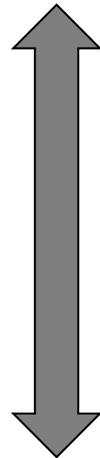
★

「キュートでバッドな私たちの神様」山岡兄弟

★

「たまご焼き」やながわけんじ

★



テーマをひねって表現していたり、  
複雑さを備えたマンガ

# 編集部（企画、デザイン含む）の意図

- 「教室の外の人に作品を読んでもらう」課題なので、せっかくなら、作家の名刺がわりに渡せて、今後のキャリアに役立つようなものにしたい
- 作品を読んでもらって、ファンになってもらいたい



マンガ以外は、制作生（作家）の人となりがわかり、楽しんでもらえるページに。企画の作家アンケートをマスコットキャラと絡ませたLINE風のメッセージとすることで飽きずに読んでもらいたい

# アピールポイント

- 表紙、裏表紙を別々の制作生の絵のものにすることで、1冊で2つの表紙を楽しむ（W表紙）
- 作家の持ち味を活かし、テーマを体現したデザインをビジュアル化（いま流行の表紙デザインは？など多方面から検討）
- テーマ「CHARMING&BAD」をキャラクター化したチャーミーとしゃーあくが広報活動を展開
- 時代を反映した画材(AI)のマンガを掲載
- 全制作生、締切通り原稿を提出。校正・修正に時間をかけることができ完成度が上がった（特に、制作生同士のデータ校正によるクオリティ向上）
- 再録作品についても、課題提出時よりクオリティをあげたものを掲載（課題作であるかどうかは、外部の読者には無関係。「テーマにそった面白いマンガかどうか」が大事）
- 初提出作品(馬場逸)が掲載されている

# かわいくて、悪い。Cチーム 『CHARMING&BAD』は、そんな同人誌。

きれいごとや正論の「その先」の物語が読みたい。いい子ではられない。  
そんなあなたに、ぜひ読んで欲しい1冊ができました！

売り切れたら二度と入手できない、貴重で読み応えたっぷりの1冊。

12/3のコミティア146にて、ぜひ入手して、あなたもこの同人誌レースに参加して、願わくば、Cチームを優勝に導いてください！

